

令和7年12月16日
北海道開発局

令和7年度「手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)決定

～ 北海道内から一般部門1件 受賞 ～

国土交通省では、地域の魅力や個性を創出している社会資本とそれに関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を「手づくり郷土賞」(別紙「参考資料」参照)として表彰しています。

このたび、有識者による選定委員会が開催され、全国各地から応募のあった29件(大賞部門5件、一般部門24件)の中から、優れた活動10件(一般部門10件)が認定されました。

このうち道内からは、一般部門で1件が認定されました。(全国の認定結果は「資料1」参照)

※大賞部門：過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

※一般部門：はじめて受賞する団体を対象とした部門

【一般部門受賞】

○案件名：ホタル舞い、サケが遡上する郷土(ふるさと)の川 ～童謡のみえる里山づくり～

○団体名：栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会

夕張川自然再生協議会

栗山オオムラサキの会

※活動の詳細は「資料2」参照

今後、受賞団体への認定証の伝達を予定しておりますので、詳細が決まり次第、別途お知らせいたします。

また、全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行っていただく発表会を、以下の日程で開催します。

■令和7年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会の開催(※詳細は、別途お知らせいたします。)

1. 日時：令和8年3月1日(日) 13時00分～16時00分(予定)

2. 場所：一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発調整推進官 渡部 成人(内線 5472)

開発監理部 開発調整課 上席専門官 岡村 拓哉(内線 5476)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和7年度 手づくり郷土賞 認定案件

<一般部門>

No	地方	都道府県	市区町村	案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	栗山町	ホテル舞い、サケが遡上する郷土(ふるさと)の川 ～童謡の見える里山づくり～	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、夕張川自然再生協議会、栗山オオムラサキの会	
2	東北	山形県	米沢市	未来へつなぐ 萬世大路 ～ 総合学習と観光創造 ～	歴史の道土木遺産萬世大路保存会	山形県置賜総合支庁・米沢市建設部土木課
3	関東	栃木県	さくら市・宇都宮市	鬼怒川中流域の生物多様性を守る	特定非営利活動法人 水辺環境保全研究所	国土交通省関東地方整備局下館河川事務所
4		埼玉県・東京都	川口市他	荒川を“首都圏の里川”に荒川クリーンエイド	特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所
5		神奈川県	伊勢原市	高校生の力で育む未来 ～子どもから大人まで、多様な世代がつながる公園愛護会～	私立向上高等学校 なおき会	伊勢原市都市部都市政策課
6	北陸	新潟県	長岡市	震災の記憶から防災を学ぶ よりみち街道『中越』 ～中越地震からの復興と活性化～	特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口	
7	中部	岐阜県	七宗町	七宗町における持続可能なまちづくり ～プロジェクト1184～	岐阜県 加茂郡 七宗町役場 建設課	岐阜県 加茂郡 七宗町役場
8	中国	岡山県	笠岡市他	備中とと道トレイル60km ～ 歩こう 愛そう いつまでも～	備中とと道トレイル推進協議会	
9	四国	高知県	日高村	巨大な水のトンネルは、未来へのトビラ。 ～新日下川放水路のインフラツーリズム～	日高村 / 一般社団法人日高村観光協会	国土交通省四国地方整備局高知河川国道事務所
10	沖縄	沖縄県	伊江村	伊江村野球場を活用した地域活性化 ～子どもたちの夢が広がる～	一般社団法人 伊江島観光協会	沖縄県伊江村

＜大賞部門＞

No	地方	都道府県	市区町村	案件名(過去の受賞年度)	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
該当なし						

令和7年度 手づくり郷土賞 認定案件概要（北海道内）

【一般部門】

案件名： ホタル舞い、サケが遡上する郷土（ふるさと）の川
～ 童謡のみえる里山づくり ～

団体名： 栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、夕張川自然再生協議会、
栗山オオムラサキの会



河川体験学習（小学生による環境学習）



ニホンザリガニ生息調査

<活動内容>

ハサンベツ里山づくりをイメージした図案を作成し、童謡のイメージになぞらえて「栗山町ハサンベツ里山20年計画」を作成。実行委員会に加えて、栗山青年会議所、夕張川自然再生協議会（2025年に河川協力団体に指定）、栗山建設協会、NPO法人雨煙別学校などと協働し、小川造成や魚道設置等を行う「春の小川はサラサラ」プロジェクト、ヘイケボタルの繁殖地造成を行う「ホーホーホタルこい」プロジェクトなど、各種活動に童謡の唄にちなんだ「プロジェクト名」を付けて参加者の参加意欲を高めるユニークな工夫の下、活動を展開している。

<対象となる社会資本>

石狩川水系 夕張川、雨煙別川、ハサンベツ川

※管理者：北海道開発局札幌開発建設部江別河川事務所、北海道、栗山町

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和7年度で40回目。

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和7年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	小浦 久子	奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室 客員研究員
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授
委員	西村 浩	株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

(敬称略)